

# 夏のエコライフDAY 実施日 6/20(日)

## ご協力ありがとうございました！

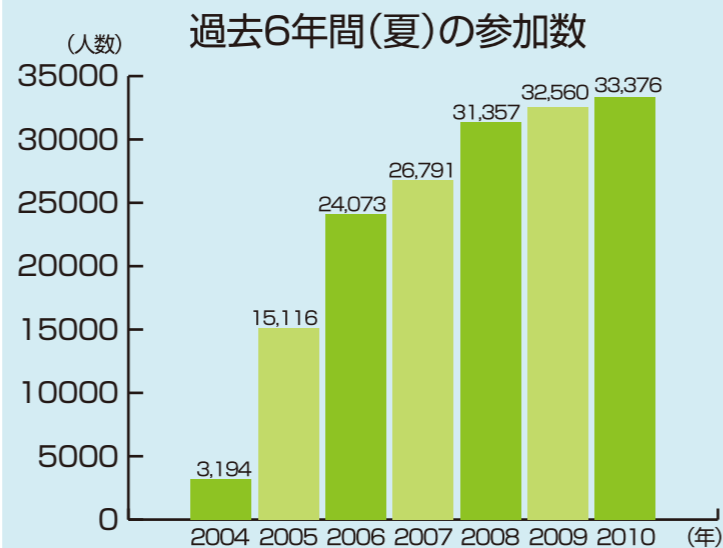
2004年から始めた一日エコライフDAYも7年目を迎え、当時小学1年生だった子供達が中学生、高学年が高校生へと成長し、日々の暮らしの中でどれだけCO2を削減できるか、熊谷のエコ意識は確実に定着してきました。継続は力。企業、自治会へとエコの輪を広げたいものです。

参加者数 **33,376人**

二酸化炭素の削減量 **20,197,178g**

### 参加者内訳

団体名 (学校数)	参加人数 家族含む(単位:人)	CO2削減量 (単位:g)
小学校(30)	25,030	13,873,362
中学校(16)	5,462	4,156,191
高校(4)	749	537,985
一般	1,202	1,002,284
市役所	933	627,356
合計	33,376	20,197,178



### 参加協力団体・学校

大利根ベルト工業(株)・サカエゴム工業(株)・妻沼商工会(株)・クライチ・成田山自治会・ミドリ安全北埼玉(株)・今泉建材(株)・(株)時田工務店(株)・(株)国光(株)・(株)のめ商事・熊谷山草会・くらしの会・健康体操 一会(株)TMコーポレーション・筑波フォークダンスクラブアイリス・立正大学地球にやさしい会・家庭倫理の会熊谷市・久保島自治会・熊谷市ムサシトミヨをまもる会・広瀬団地長寿会・多雅の会・熊谷南ケアセンターそよかぜ・東京電力(株)熊谷支社・おはなしの会 虹・NPO法人セラビードックすまいるわん・混声合唱団 ラ・フォンターナ(株)沼尻電機・コンフォートボトム・総合ブライダル絹屋(株)ユーパーツ・東京ガス(株)熊谷支社・リコー販売(株)埼玉支社・(有)シナリー優販社・リビングかねこ・熊谷南ロータリークラブ・(財)埼玉県生態系保護協会熊谷支部・熊谷市議会・のがみデンタルクリニック(株)平松(株)八木橋・サイカン工業(株)・(株)トキワ(株)川商・石井建設(株)・(株)協振技建・JFEエンジニアリング(株)・TGカスタマー熊谷・熊環連/ほか一般 順不同 敬称略

熊谷東小・熊谷西小・石原小・成田小・大幡小・佐谷小・大幡小・玉井小・久下小・熊谷南小・中条小・吉岡小・別府小・三尻小・奈良小・星宮小・桜木小・籠原小・新堀小・吉見小・市田小・長井小・奏小・妻沼小・男沼小・小島小・太田小・妻沼南小・江南南小・江南北小・荒川中・富士見中・大原中・熊谷東中・玉井中・大幡生中・中条中・吉岡中・別府中・三尻中・奈良中・大幡中・大里中・妻沼東中・妻沼西中・小島中・熊谷高校・妻沼高校・熊谷西高校・熊谷農業高校

参加してみませんか？

# 各団体からのお知らせ

### 熊谷山草会

- 22年 毎月 第1土曜 荒川・野鳥の森周辺の植物観察
- 11月 15~21日 秋の作品展 (中央公民館 1F 展示ホール)
- 23日 文化講演会(中央公民館3-2,3・和室)
- 23年 2月 火入れ(荒川大麻生公園内 荒川河川敷)



問合せ先  
TEL 048-523-3185 岩場

### 熊谷市 ムサシトミヨをまもる会

- 22年 毎月 第1・3日曜日 9~10時 保護センター開放 水槽展示見学者への解説及び河川案内
- 10月 越夏調査 久下小学校・佐谷田小学校・熊谷東中学校
- 11月 「県民の日」保護センター施設公開 ムサシトミヨ水槽展示

8月8日(日)  
ムサシトミヨ保護センターにて  
「ムサシトミヨの昔を知る」  
が開催されました  
ムサシトミヨが生息していた昭和  
20年代の生息地の環境について、  
地域の方を講師に招きました。



問合せ先  
TEL 048-521-6462 江守

### (財)埼玉県生態系保護協会 熊谷支部

- 22年 9月 別府沼 湿地植物観察会 13:30~
- 12月 荒川大麻生公園 野鳥の森 観察会
- 23年 1月 県下一斉ガンカモ調査参加
- 2月 火入れ(荒川大麻生公園内 荒川河川敷)



問合せ先  
TEL 048-525-5282 新井

### 藤の仲間

藤の仲間 工芸作品展  
とき 10/28~11/2  
会場 八木橋 8F オープンギャラリー  
※皆さまお誘いあわせのうえお気軽におこしください。



問合せ先  
TEL 048-522-4899 松葉

### 別府沼を考える会

- 22年 毎月 第4日曜 9:00~ EMだんご作り
- 9月~10月 湿生植物観察会及び清掃活動

EMとは  
Effective Microorganismsの略語で、自然界から採種し、抽出培養した微生物です。  
このEMを土に入れることにより、土の持つ力を十分に発揮させ、植物が健康に育つ環境を作り出します。  
汚泥(ヘドロ)のたまった川・海・湖沼・干潟などに投げ入れることで、ヘドロを徐々に分解し、元の生態系が蘇ってくる効果を発揮！堆積したヘドロの表層から、発酵分解が始まります。



問合せ先  
TEL 048-532-6007 角張

ご興味のある方は、  
どうぞお気軽にお問合せください！  
参加者 随時募集中！



秋がきたね~